

令和 6年 4月 5日

加 賀 市 長

(担当 総務部管財課)

見 積 依 頼 書

下記のとおり見積徴収を行いますので、見積書を提出されるようお願いします。

物 件 名 等	「展覧会のご案内」印刷
見積提出期限 及 び 場 所	令和 6年 4月 8日 午前 11時 00分 加賀市役所 総務部 管財課
見積書宛名	加賀市長 宮元 陸
納 入 期 限	令和 6年 4月 26日
納 入 場 所	石川県九谷焼美術館
落 札 方 法	総価落札
注意事項	1 指定日時までに提出されない場合は、見積をご辞退されたものと解釈させていただきます。 2 会社にあっては社印、代表者印を、個人についても記名捺印をお願いいたします。

伺 番 号 第 0000025 号

品 目 明 細

年 度 令和 6 年度

件 名 「展覧会のご案内」印刷

伺 番 号 0000025

1 / 1

No.	品 名	印刷製本（単位：部）	分類番号	002-003-000
1	規 格	仕様書のとおり		
	数 量	10,000 部		
No.	品 名		分類番号	
2	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
3	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
4	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
5	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
6	規 格			
	数 量			
No.	品 名		分類番号	
7	規 格			
	数 量			

印刷仕様書

教育委員会 石川県九谷焼美術館

件名	「展覧会のご案内」印刷		
紙質	コート紙 135K		
印刷	両面 4C×4C		
規格	A6 変形		
形状	2つ折り		
数量	10,000部	校正	要
納入期限	令和6年4月26日	納入場所	石川県九谷焼美術館
<p>その他連絡事項 (校正担当課 文化課 担当者 神尾)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 初回打ち合わせ時に納品までのスケジュールを担当者と打ち合わせをし、決定すること。 2. デザイン案は見本を参考に、新規に作成すること。 3. 企画展情報等の必要な原稿および画像はデータ渡しとする。必要に応じ画像の加工を行うこと。 4. 2つ折りとすること。 5. 校正は2-3回程度とする。 6. 最終データを pdf で納品すること。 <p>※窓あき封筒の場合、窓の部分は「グラシン紙」または「植物を原料とするプラスチック」を使用すること。</p> <p>※発注業務にかかる特許等を使用する場合は、受注業者において実施許諾を受けていること。なお、受けている場合は許可番号を表示すること。</p> <p>※納入に際しては、事前に担当課の確認を受けた上で、納入場所へ納入し納品書に受領者印をもらって管財課へお出しください（原稿及び見本は担当課に返してください）。</p> <p>※納入期限は厳守してください。</p>			

石川県九谷焼美術館
KUTANIYAKI ART MUSEUM



展示会のご案内
令和5年度



石川県九谷焼美術館 室積立
国道305号線
CANBUS 停泊所
JR大聖寺駅
市役所
警察署
JR小松線
三小松

※専用駐車場があります

展示入れ替えのための臨時休館日(予定)

- 6月23日(金)
- 7月25日(火)～28日(金)
- 9月12日(火)～15日(金)
- 11月26日(火)～12月1日(金)
- 1月30日(火)～2月2日(金)

【原則4日休業します】

主な交通アクセス

JR大聖寺駅から徒歩8分
 JR加賀温泉駅からキャンパス(加賀線)にて13分
 加賀ICから車で10分
 小松空港から車で30分

● 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
 ● 休 館 日 月曜日(祝日は要観)・上記臨時休館日
 ● 入 館 料 一般560円・団体(20名以上)460円
 高齢者(75歳以上)280円
 高校生以下・障がい者等は無料

※特別展の場合は別途定額を別途
 ※企画展が入場無料の場合でも、常設展は上記料金が必要です。

石川県九谷焼美術館
KUTANIYAKI ART MUSEUM

当館は日本でも唯一の九谷焼の専門美術館(収蔵品約1,000点)です
 〒922-0861 石川県加賀市大聖寺地方町1-10-13
 TEL 0761-72-7466 <http://www.kutani-mus.jp>
 (連絡) 吉田展房 館長 田中洋子

2023

4 **特別展**
第46回 伝統九谷焼工芸展・選抜加賀展
●6月24日(土)～7月23日(日)
石川県立美術館文化財保持団体「九谷焼技術保存会」主催の現代九谷の公募展。

5

6

7 **団体企画展**
加賀市・台南市友好都市交流記念
第20回 九谷焼絵皿イラストコンクール展
●7月29日(土)～9月10日(日)
小学生対象の九谷焼絵皿のイラストコンクール。入賞作品200点と優秀作品を元に九谷焼作家が装付けした作品15点を展示。テーマ「親戚」
最終日は午後2時で閉室します。
(全館展示室のみ無料)

8

9

10 **特別展**
閉塞150年 大聖寺藩御用「松山窯」
●前期 9月16日(土)～11月26日(日)
●後期 12月2日(土)～令和6年1月26日(日)
松山窯(徳永元(1848)年～明治5(1872)年)は群馬九谷の一つである。大聖寺藩が江戸幕府松山村(現在の加賀市舟越町)において、山本彦左衛門に命じて藩の贈答用品を主に作らせた藩の御用窯である。世にこれを御上窯(おかみがま)といった。文久末(1863)年頃から藩の保護が薄れ、明治元(1868)年頃から明治5(1872)年頃までは、同窑として木下富正が窯を受け継いで運営していたが、その後自然と衰退した。松山窯閉窯の150年という節目を迎え、各品を一堂に会することで産業を顕彰すると同時に、本邦初めて松山窯に特化した展覧図録を制作・発行する。

11

12

2024

1

2

3 **企画展**
第13回 九谷焼伝統工芸士会作品展
●2月3日(土)～3月10日(日)
九谷焼の伝統を継ぐ九谷焼の伝統工芸士(窯業産業會連盟)でつくる「九谷焼伝統工芸士会」の作品展。
(全館展示室のみ無料)



大聖寺藩御用
松山村(舟越町)



前10回 加賀市展覧



松山窯 山本彦左衛門
(舟越町)



松山窯
加賀市舟越町(舟越町)

常設展

九谷優品展

3室の常設展示室で随時作品の入れ替えを行い、六九谷、加賀九谷、近現代九谷等の九谷焼の名品を一堂に紹介する。